

地域に活力をもたらす新農業プロジェクト創出セミナー

～農業を起点とし、企業力・行政力で地域に新たな産業の創出を！～

北海道農業は、農家数の減少や就業者の確保に大きな課題を抱え、海外との競争、農業政策、気象問題、消費者ニーズ等、大きな変化の中にあります。しかし、北海道において農業は、地域を維持していくうえで欠くことができない産業であり、このような状況の中から、これからの北海道農業を改革・強化していくためには、他産業の企業力を取り込み、行政のバックアップ得て、新たなプロジェクト創出に取り組む必要があるのではないのでしょうか。

本セミナーでは、北海道農業が地域において果たす役割の重要性を再認識し、農業を起点とし地域に波及する新しい産業プロジェクトの創出に取り組む先進事例をより掘り下げて検証し、農業と、企業・行政が連携した新たな地域活性化プロジェクトの創出について考えます。

募集対象

将来の地域農業について考える農業者、企業や自治体関係者等、北海道農業との連携による新たなプロジェクト展開に関心のある方

定員

50名 **【参加無料】**

会場

TKP札幌駅カンファレンスセンター2階(ルーム2B)
(札幌市北区北7条西2丁目9番) *裏面の案内図参照

日程

12月8日(金)13:00～17:40

カリキュラム

| 時間 | 項目 | 内容 | 講師(敬称略) |
|-----------------------|---|---|---|
| 13時00分 | 開会 | 開会挨拶・オリエンテーション | |
| 13時10分 ～ 14時00分 | イントロダクション (農業を起点とした 新産業の可能性) | なぜ北海道では、農業を起点とした新産業が必要なのか。 ◆北海道の農業経営の現状と課題 ◆農業の衰退による地域崩壊 ◆6次産業化の現実 ◆企業参入による農業の新展開の可能性 ◆地域における行政との協力の必要性 | (株)GB産業化設計 代表取締役 岩井 宏文 |
| 14時10分 ～ 15時10分 | 新プロジェクトの方向性Ⅰ (農業人材のハイブリッド化による地域 活性化の取組) | 地域と連携し、農業で夢の実現に望む先進事例に学ぶ。 ◆農林業への地域の想いに共鳴し人が集う街・下川町 ◆働き甲斐と安定収入 ◆若者の定住化による更なる波及効果 ◆今後の展開と課題 ◆質疑応答 | SORRY KOUBOU 代表 山田 香織 (進行 岩井宏文) |
| 15時20分 ～ 16時20分 | 新プロジェクトの方向性Ⅱ (農産物の高付加価値化の取組) | 企業力との連携による農産物の高付加価値化に取り組む先進事例に学ぶ。 ◆農業者の連携の必要性 ◆企業との連携による高付加価値商品の開発 ◆商社機能による販路開拓 ◆連携による「新・6次産業化」の地域への波及効果 ◆質疑応答 | ダイヤモンド十勝(株) 代表取締役社長 大野 和則 (進行 岩井宏文) |
| 16時30分 ～ 17時30分 | 新プロジェクトの方向性Ⅲ (連携の力による地域 活性化の取組) | 自治体や地域産業と連携し、地域と一体的に事業を進める企業の先進事例に学ぶ。 ◆地域との連携の重要性 ◆地域一体で取組むことによる価値と波及効果 ◆「食」や「観光」という新たな地域産業の創出 ◆今後の展開と課題 ◆質疑応答 | かんだファーム 代表 神田勇一郎 (進行 岩井宏文) |
| 17時30分 ～ 17時40分 | まとめ | 新産業プロジェクトの創出に向けた農業と企業・行政の連携・協力の肝とは | (株)GB産業化設計 代表取締役 岩井 宏文 |
| 17時50分 ～ 18時50分 | 交流会 (名刺交換会) | 飲み物と軽食による参加者相互のネットワーク形成 | 各講師も参加予定 |

■岩井 宏文 (いわい ひろふみ)

(株)GB産業化設計 代表取締役。北海道の農業の現場に精通し、新たな農業ビジネスの開発や農業経営の改善、6次産業化等への取り組みに実績を有する。

■山田 香織 (やまだ かおり)

(株)SORRY KOUBOU 代表。福島県出身。2014年8月に自らハーブの栽培から化粧品の製造までを行うことを目的に、下川町へ地域おこし協力隊として移住。2017年4月、協力隊任期終了後、SORRYKOUBOUを開業。

■大野 和則 (おおの かずのり)

(株)ダイヤモンド十勝 代表取締役社長。ダイヤモンド十勝は北海道十勝の60戸超の農家を中心に、生産・選別・加工・物流・販売の専門家が連携する農業生産法人(2014年4月に設立)

■神田 勇一郎(かんだ ゆういちろう)

かんだファーム 代表。名寄市出身。「星空雪見法連草」をふるさとの代表的な冬野菜として広めることに尽力。地元の商工業者との連携による商品開発や名寄市グリーンツーリズム協議会会長等多面で活躍。

参加申込

下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(011-210-7480)にてお申し込みください。(先着順受付)

*平成29年12月5日まで受付(申し込み多数の場合早期に締め切る場合があります。)

参加申込書

中小機構北海道 人材支援課 行き

(FAX 011-210-7480)

平成29年 月 日

| | | | |
|------------------|---|------|--|
| セミナー名 | 「地域に活力をもたらす新農業プロジェクト創出セミナー」(12月8日開催) ～農業を起点とし、企業力・行政力の連携で新たな産業の創出を!～ | | |
| ご住所・連絡先 | 〒 _____ 電話 () _____ / FAX () _____ | | |
| 農場等名 又は企業名等 | | | |
| 参加者名 (役職・担当等) | () | 交流会* | |
| 参加者名 (役職・担当等) | () | 交流会* | |

*交流会(名刺交換会)参加の方は、参加の場合○。(会場にて会費千円を申し受けます。)

(注)個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、当機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

《会場案内図》



【お申込み・お問合せ先】

中小機構 北海道

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

人材支援課 担当：林・杉森

札幌市中央区北2条西1丁目1-7

ORE札幌ビル6階

TEL 011-210-7475

FAX 011-210-7480

中小機構北海道は、「中小企業大学校旭川校」を運営し、中小企業の人材育成を支援しております。

旭川校：旭川市緑が丘東3条2丁目2番1号

TEL 0166-65-1200

中小 旭川校

検索